

3月 依那古地区内の小中学校で卒業式が行われました

【 上野南中学校卒業式 】

3月12日(金)上野南中学校体育館において、第9回上野南中学校卒業証書授与式が行われました。コロナ禍の中で行われた授与式は昨年に引き続いて、来賓や在校生の列席無しで式次第も縮小されて開催されました。

本年度は色々な制約の中で過ごした1年となりましたが、卒業生56名(内依那古小学校卒業生18名)は決意を新たに上野南中学校を卒業していきました。



(写真・上野南中学校より提供)

【 依那古小学校卒業式 】

翌週の3月19日(金)には、依那古小学校で第129回卒業証書授与式が行われ、16名の児童が卒業を迎えました。

宮本校長から卒業証書が授与された後、在校生一人ひとりから感謝の言葉のビデオレターが映し出され、少し寂しい卒業式ではありましたが工夫された卒業式の中で、誓いの言葉を胸に新しい中学校生活への巣立っていきました。



依那古保育所・依那古第二保育所 閉所



3月23日(火)には依那古保育所で、依那古保育所として最後の終了式が行われました。

そして、3月31日(水)をもって依那古保育所・依那古第二保育所が共に閉所となりました。

昭和29年に依那古地区内の保育所をまとめる形で、9月に依那古保育所、12月に依那古第二保育所が開所されて66年間、地域と共に子ども達の成長を見守ってきた保育所が一区切りをつけることになりました。

4月からは伊賀市社会事業協会の運営で「いなこ保育園」として統合され再スタートを切ります。これからも地域の宝である子ども達を、地域で見守っていきましょう。

地域の皆様に支えられ、子ども達も私達職員一同も楽しく過ごすことが出来ました。皆様のお力添えに厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

これからも子ども達の成長を温かく見守っていただきます様、宜しく願い申し上げます。

西山先生、手島先生はじめ保育所の先生方、関係者の皆様、有難うございました。

花咲草会さんが依那古小と市民センターに鉢植えを置かれました

依那古公民館分館サークルの花咲草会さんの皆さんにサークル活動として地区市民センターと依那古小学校の玄関に鉢植えを置いていただきました。

昨年夏にも、2学期が始まる前にコロナで寂しい思いをしている子ども達を少しでも励まそうと鉢植えを置いて、その後、定期的に花の植替えをしていただいていたのですが、今年も継続して置いていただけるそうです。

新学期になって可愛い花が児童を迎える事でしょう。

センターの玄関にも置いていただいていますので是非ご覧ください。



(市民センター前の鉢植え)

春の全国交通安全運動のお知らせ

4月6日(火)～15日(木)の10日間、春の全国交通安全運動が展開されます。4月10日(土)は“交通安全事故死ゼロを目指す日”です。

春のこの時期、新1年生が登校したり、新卒者や職場の移動なので生活も変わり、慣れない道を通行したりして事故が増える時期です。春の陽気に誘われてお出かけする事も増えます。「笑顔」で見守り「思いやり」の心で譲り合いながら、交通事故防止死亡事故“ゼロ”に皆さんで取り組みましょう。



狂犬病予防接種のお知らせ

◆日時 4月12日(月)

10:20～10:40

◆場所 依那古地区市民センター駐車場

市の広報や個人宛のハガキで案内が行っていると思いますが、地区市民センター前で巡回の予防接種と犬の登録の受付が行われます。動物病院等でも出来ますが、この機会にご利用ください。

緑の募金にご協力を

「緑の募金」は地球の温暖化や洪水を防止する為の植林や里山の手入れ、間伐などの森林整備、環境緑化などの助成に役立てられます。

令和3年度春季「緑の募金」運動として、地区市民センター窓口に募金箱を置いてあります。

(募金箱設置; 4/1～5/31迄)

ご協力を宜しくお願い致します。



依那古地区戦没者慰霊祭のお知らせ

◆日時 4月28日(水)

午後2時～

◆場所 猪田神社・御霊殿前

来る4月28日(水)に恒例の依那古地区戦没者慰霊祭が開催されます。コロナ禍の中での開催で昨年同様に遺族会地区代表役員他方々のみで規模を縮小して開催されることとなります。

関係者の方には追って、案内が出されると思いますが出席のご予定をお願いいたします。

依那古探訪

～依那古のお寺巡り

シリーズ～

才良・済口寺のお話

才良の国道沿い、才良公民館の南側に臨済宗東福寺派・臨川山済口寺があります。元和2年(1616)に上野恵美須町にある山溪寺の開祖「大年周永禅師」により東福寺の末寺として現在の場所に関基され、後に明治初期頃まであったと言われる旧丸山中学校の裏にあった吉田寺・善明寺等を統合されました。

その後、昭和初期に宗派を超えた紛争があったものの当時の住職が保育園を設立するなどして融和を図ったと言う事です。

昭和41年からは山溪寺の末寺として現在に至っています。

境内には、以前にもこの依那古探訪で紹介した「伊勢三郎義盛」にまつわる碑もあります。木津川堤防沿いの桜を対岸から眺めながらのウォーキングやサイクリングと兼ねて訪ねてみてはいかがでしょうか。

